

富士宮市 ボランティア連絡会だより

第7号
平成31年4月1日発行

会長あいさつ

平成30年度は一大イベントの静岡県ボランティア研究集会が行われ、多くの皆さんに参加していただき、成功裏に終了することができました。とても充実した一年となりました。ボランティアについてより深く考える機会を与えていただきました。2019年度は、さらにボランティアの輪を広げていきたいと思っております。

活動報告

H.30.10.1~H.31.3.31

平成30年10月16日(火)平成30年度共同募金街頭キャンペーン参加
十六市に合わせてチラシの配布と街頭募金を実施しました。

平成31年1月12日(土)第4回富士宮市福祉機器展ボランティア協力

平成31年1月19日(土)富士宮市ボランティア連絡会会員交流会の開催

平成31年2月2日(土)盲導犬育成募金ボランティア

平成31年2月11日(月・祝日)静岡県ボランティア研究集会

平成31年1月19日(土)富士宮市ボランティア連絡会会員交流会



会員の親睦と交流を図るために、グループに分かれ自由に意見交換をしました。富士宮市のボランティア連絡会を皆で盛り上げましょう。



富士宮市ボランティア連絡会ってなに？

富士宮市内で活動するボランティアグループで組織された会です。情報交換及び相互協力を通じてグループの活動推進と連携を図り、市民への啓発と地域福祉に積極的に参加協力しています！！

富士宮市ボランティア連絡会のスローガン

私たちは、常に自分磨きを心がけ、互いに社会性を持ち、年齢や障害のあるなしに関らず、楽しく意義ある人生が送れるよう、皆で手をつなぎましょう

平成30年10月16日(火) 共同募金街頭募金キャンペーン 十六市に合わせてチラシの配布と 街頭募金を実施しました。



平成31年2月11日(月)

第41回静岡県ボランティア研究集会



富士宮市で開催。富士宮市総合福祉会館をメイン会場に静岡県下全域より570名が集合。午前中の講演に続き、午後は9つの分科会に分かれ、様々なボランティア活動についてより深く学ぶ機会となりました。同時に他地域との交流により、現状の再認識の機会となりました。次回の再会が楽しみです。

トニー・ジュン&K

18歳で社会人になるとすぐ、会社のギタークラブに入って慰問活動が始まり、後に一人で活動。そんな姿を見てきた妻が活動と一緒にしたいと言ってくれ、H23から今のような夫婦での慰問活動がスタートしました。歌詞をプロジェクターに映し、ギター伴奏で歌う広場はどこでも大盛況となります。認知症の方のいる施設に行くときは地域の仲間『黒田キャラバンメイト』のメンバーがついてきてくれます。笑いの絶えない語りいとふれあいの歌広場です。



富士宮市立病院ボランティアの会

昭和61年4月1日、現在の富士宮市立病院が名称変更を経て新しくスタートしました。この会が発足したのはその時だったそうです。会のメンバーは現在24名、活動内容は病院内においての案内全般、受付の補助、車椅子の介助、代筆等、患者さんがスムーズに診察ができるようお手伝いをしています。診察を終えて帰りに頂く「ありがとう、助かったよ」の言葉が私達の何よりのご褒美です。年に一度花見を行って会員の親睦を図っています。



美鈴流美鈴会

趣味で楽しんでいた踊りで、昭和56年頃会を立ち上げました。お誘いをいただいていた高齢者施設や地域のイベント等に伺う様になり、行く先々のお年寄りの笑顔にささえられ、励まされて、ボランティアに励んでおります。発足40年近くになって会員さんも年を重ね、なかなか思う様に動けなくなりましたが「ありがとう、又来てネ」と言われると、「ガンパロー!!」と気持ちを新たに、また力が湧いてきます。新規会員大歓迎です。



富士宮市地域医療を守る市民の会

きっかけは、平成25年9月27日に行われた市立病院での、浜松医科大学の特任教授山岡泰治氏の講話です。静岡県や富士地域の医師の少なさを聞き、何とかしなければという思いで始めました。市内にある「寄り合い処」での出前講座で医師の少なさを医療機関への掛かり方や医療関係者への感謝を表す「ありがとうリング」運動を広める活動を行っています。



プラチナ会

平成11年に市のボランティア講座を受けた4人の同志と共に、介護施設のお茶出しや浅間大社の草取りなどの活動が始まりました。高齢化に伴い現在の形をとるようになりました。知り合いから空き店舗を借りてすべて100円のリサイクルショップです。売り上げを多くの福祉団体に寄付するという形で社会貢献をしています。土日だけの営業ですが、ここには寄り合い処のように人が仲間が集まっています。その輪は広がっています。



要約筆記サークルふじざくら

きこえる人ときこえにくい人は「書いて伝える」ことで簡単につながる事ができます。毎月の勉強会、交流会の他に啓発講座、小学校などへの出前講座、昨年からは始めたきこえにくい方のための手話教室、ふれあいトーク、福祉機器展・・・たくさん発信しています。耳マークをもっともっと広めたい、きこえにくくても閉じこもらないで、当たり前を外へ出て、仲間になってほしい、そんな思いで活動しています。



加入団体紹介

富士宮市民楽友会コールエーコン

平成19年5月にコーラスグループとして男女共同参画センターに登録し練習に励むが、次第に活動はボランティア性を発揮。試行錯誤の積み重ね。喜んでもらえるためにはまず自分が喜ぶことをモットーに楽しい経験が今も続いています。



ボランティア15

音楽を愛する仲間が集まり、活動がスタートしました。介護施設・寄り合い処・公民館活動への参加と声をかけて頂ける様になりました。ギター・大正琴・キーボード・ボーカルと楽しいトーク。聴きなれた懐メロ・演歌を中心に一方通行にならない様に、また笑顔で終る事が出来るようにと常に心がけています。皆様の温かさに触れながら行く先々での歴史を学ぶのも楽しみの一つです。心と心の架け橋を大切に思いながら意欲的に日々活動しています。



うたのサークル びくにつく

母から貴重な意見や体験した事、困っている事を聞き、多くの方のお役に立てることがあるのではないかと活動を始めました。歌・音楽レクリエーションでは懐かしい流行歌と一緒に歌うことで心肺機能の向上と認知症予防の効果があると思います。曲が始まると涙される方、大きな声で歌う方などに驚かされますが、皆さんの楽しそうな姿に勇気と元気をいただいております。



中日ボランティア賞を受賞 富士宮市民楽友会コールエーコン

赤十字救急法競技会で優勝・準優勝 富士宮市赤十字奉仕団

富士宮市ボランティア連絡会は、「共同募金助成事業」の助成を受けて活動しています。

事務局 富士宮市社会福祉協議会 地域ささえあい係 ☎ 22-0054